

事業所名

サポートセンター・トレフル

放課後等デイサービス支援プログラム

作成日

7年

2月

1日

法人（事業所）理念		「利用者に希望と安らぎを」「職員に笑顔とやりがいを」「地域に感謝と貢献を」		
支援方針		・障害児が日常生活における基本的動作を習得し、及び集団生活に適応することができるよう、障害児の身体及び精神の状況及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行なうものとする。また、関係法令を遵守し、他の社会資源との連携を図った適正且つ細かな放課後等デイサービスの提供を行うものとする。		
営業時間		月曜日～金曜日 10時30分～19時00分 土曜日・学校休業日 8時30分～17時00分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握(利用時の体温測定・気分把握)・生活リズムの安定・挨拶・衣服の着脱・身だしなみや整え方・忘れ物チェック・整理整頓・昼食時のマナー・食後の歯磨き 【個別活動・活動】・畳んでみよう・掃除をしよう・洗車をしよう・食事のマナー(昼食時・外食)・何個とれるかな?(箸の使い方)・おやつ作り・おにぎりを作ろう・歯のことを知ろう		
	運動・感覚	・姿勢保持や上肢、下肢の運動・動作の改善・ストレッチ、ラジオ体操など軽い運動・視覚、聴覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動・感覚の特性への対応 【個別活動・活動】・バランスボール・体操・指先遊び・的当て遊び・紙飛行機を飛ばそう・折り紙遊び・公園に行こう・サーキット遊び・手押し相撲ではっけよい・風船バレー ・ボール遊び・卓球をしよう・電池人間になろう・ポッチャに挑戦・ゴルフをしよう・水遊び・お玉リレー・転がしドッチボール・片足でチャレンジ・切り絵に挑戦 ・輪投げ・ボーリング・シール遊び・結べるかな?・野球をしよう・腕相撲をしよう・ダンス・ストレッチ・制作		
	認知・行動	・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる適切行動への対応支援・数量、形の大きさ、重さ、色の違いなどの習得のための支援・終わりの時間を知る為の手立て(時計・タイマーの活用) 【個別活動・活動】・量ってみよう・ブロック繋ぎ・線で遊ぼう・粘土遊び・スライム遊び・小麦粉遊び・片栗粉遊び・高さにチャレンジ・絵の具で遊ぼう・数で遊ぼう・腕時計づくり ・はてな?ボックス・魚釣り遊び・音遊び・カラーボール遊び・食べ物クイズ・UF0キャッチャー・ジグソーパズル・音を聞いてゴール・色分けゲーム・仲間探し ・決まりを守ろう・交通ルール間違え探し		
	言語 コミュニケーション	・始まりの会や終わりの会での言語表出、受容・障害の特性に応じた読み書き・自己紹介・決まりやルールなど文字、絵、絵カードで視覚化 【個別活動・活動】・活動の感想・気持ちを伝えよう・こんなときどうする?・伝言ゲーム・絵カード遊び・かるた遊び・スリーヒントクイズ・お話を作ろう・さいころスピーチ ・お話クイズ・なぞなぞをしよう・しりとり遊び・言葉遊び		
	人間関係 社会性	・仲間づくりと集団への参加・感覚運動遊びから象徴遊びの支援・自己の理解とコントロールの支援・遊びの中の手順やルール理解 【個別活動・活動】・いっどこでゲーム・じゃんけん大会・誕生日カードを作ろう・感謝の手紙を書こう・図書館に行こう・外出活動・買い物・防災を学ぼう・七夕飾りを作ろう ・標識クイズ・秘密基地づくり・覚えて買い物・お宝探し・旗揚げゲーム		
家族支援		・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助・年2回、保護者との面談 ・連絡帳の活用、また、送迎時に保護者の方へその日の様子を伝えている ・きょうだいに対する相談援助	移行支援	・移行先との支援方針・支援内容の共有や、こどもの状態、親の意向、支援方針についての伝達
地域支援・地域連携		・利用している児童の学校行事への参加・学校での様子を聞き連携を図る ・他事業所を利用している場合の関係機関との連携	職員の質の向上	・専門性が身につくための職員研修に積極的に参加 ・職員会議、ケース会議(毎月)
主な行事等		・新年度式、開所記念行事、運動会、る・トレフルマルシェ、お楽しみ会、交通安全教室、合同遠足、修了式		